

令和6年 新年を迎えて

会長 佐藤 喜一

明けましておめでとうございます。設置者の皆様にとりまして、本年が良い年でありますよう、お祈りいたします。コロナ禍からの脱却が進み経済社会活動が正常化する中で、設置者の皆様は、如何お過ごしでしょうか。

今年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」です。

- ・甲は生命や物事の始まりを意味し、優越性を表します。また、まっすぐにそそり立つ大木を象徴しています。
- ・辰は十二支の中で唯一の架空の生き物であり、龍（竜）を意味します。龍は自然現象を起こす大自然の躍動を象徴し、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられています。
- ・甲辰の組み合わせは、「成功の芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良さを表しています。新しい挑戦に向けて猛々しく進むことができる年となりそうです。



さて一昨年にはロシアがウクライナに侵略しエネルギー価格の高騰が生じました。これに伴い昨年には規制電気料金が値上げされました。家庭及び産業への影響は大変大きくご苦労されている事と思います。ここに家庭で出来る節電をご紹介させていただきます。企業にも応用して頂けると少しでも電気代の節約になると思います。

- ①こまめに照明などのスイッチを切る。
- ②見ていないテレビを消す。
- ③家族は1カ所に集まり他の電気は消す。
- ④待機電力がある機器をコンセントから抜く。
- ⑤冷蔵庫にものを詰め込みすぎない。
- ⑥早く寝る。

いかがでしょうか？簡単な様で難しいと思いますが結果は電気代に表れます。

なお省エネに関するご相談は是非会員にお申しつけ下さい。

ここ北海道では夏季よりも冬季に最大電力が発生します。ほくでんネットワークの今冬の需給見通しは、供給予備率が最も低い1月で、5.2%となり、電力の安定供給に最低限必要な3%以上を確保できる見通しです。全国的に見ても冬季の電力需要に対する供給力の余力を示す予備率は、全エリアにおいて3%を確保できています。これを踏まえ国（経済産業省）では節電要請は実施しませんが、発電事業者に対する保安管理の徹底の要請等の供給力対策や、省エネ支援策を通じた需要対策等を講ずることを決定しています。

北海道電気管理技術者協会は今年も安全な電気の安定供給を事業者の皆様と会員の一人一人が一体となって守っていく所存でございます。本年もよろしくごお願い申し上げます。